



平成 26 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 小野間 史敏
(JASDAQ コード：3350)
問合せ先 経営企画室 室長 丹藤 昌彦
電 話 (050-5835-0966)

子会社の異動に関するお知らせ

当社が 49%所有する持分法適用関連会社である株式会社キューズダイニング「以下（キューズダイニング）といいます。」の第三者割当て増資の引受けをすることといたしました。

これにより、当社の持分は約 54%となり、株式会社キューズダイニングは当社連結子会社となる可能性があるため、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式の追加取得の理由

平成 26 年 5 月 30 日付「株式会社キューズダイニングの一部株式取得（持分法適用関連会社）及び株式会社キューズマネージメントの全株式取得（子会社の異動）並びに第 2 回ライツ・オファリング（ノン・コミットメント型）に係る資金使途の変更に関するお知らせ」に記載のとおり、当社グループの既存事業である音楽事業につきましては、サポートする一部アーティストの売上は概ね順調であるものの、厳しい状況は続いており、今後の音楽市場を鑑みても厳しい状況は続くものと予想しております。そのため、新たな事業であるホテル事業に積極的に取組んでおり、第 1 棟目となる「チューン那覇沖縄」をオープンし、稼働率も順調であり、またお客様の評価も非常に高く、概ね順調に推移しておりますが、第 1 棟目となるホテルオープン当初は、宿泊されたお客様より色々なご意見をいただき、その中でも朝食等に関する意見が多く見受けられ、ホテル内における飲食等の必要性が非常に重要であることなどから、キューズダイニングの飲食事業に対する方向性、実績等を確認し、当社グループが事業強化するホテル事業等との連携を図ることにより、両社の事業シナジーが期待できるものと考え、キューズダイニングの 49%の株式を取得し、持分法適用関連会社といたしました。

持分法適用関連会社となりましたキューズダイニングは、当社グループが今後運営するホテル内における飲食店舗運営を担うことを検討しておりますが、その飲食事業に更なる付加価値を付けることで、お客様の満足度を更に高めるため、キューズダイニングの子会社である株式会社スイートスター「以下（スイートスター）といいます。」が運営

するマグノリアベーカリーを KIOSK スタイルとしてホテル内で販売することなども検討しております。

スイートスターは“カップケーキ”で話題となった、マグノリアベーカリーを平成 26 年 5 月 30 日にオープンし、連日多くのお客様で賑わっており、好調に推移しており、当社グループが運営するホテル内において KIOSK スタイルのマグノリアベーカリーを運営することにより、宿泊されるお客様のお土産としても喜んでいただけたと考えております。

このような状況下、前述のマグノリアベーカリー事業の店舗展開、キッチン設備等の新設が急務であることなどから、キューズダイニングが約 70 百万円の第三者割当による増資をすることとなり、当社が引受けすることといたしました。これによりキューズダイニングの発行済株式の約 54%となったことから、当社連結子会社となる可能性があります。

しかしながら、増資後のキューズダイニングの株主構成は、当社が約 54%、当社親会社であります Red Planet Holdings Pte Ltd の株式 12% 所有するエヴォリューションキャピタル社（エヴォリューションキャピタル社は、タイに上場しております。）が約 29% の株式を所有しており、また、取締役の構成に関しては、エヴォリューションキャピタル社 2 名、当社 2 名、キューズダイニング 2 名の構成であり、当社 2 名のうち 1 名がエヴォリューションキャピタル社の取締役を兼務している状態です。

このため、当社とエヴォリューションキャピタル社との間において、どちらが連結子会社として認識するかについて、現在、協議中であります。

これは、タイに上場するエヴォリューションキャピタル社は、国際会計基準（IFRS）を基準とし、エヴォリューションキャピタル社として連結子会社とする認識を示しており、当社は日本における会計基準を基準とし、当社の連結子会社となる可能性があることなどから、今後、両社、協議のうえ、改めてどちらが連結子会社と認識するかについて開示する予定であります。

2. 異動する子会社の概要

平成 26 年 7 月 31 日現在

(1) 商号	株式会社キューズダイニング	
(2) 本店所在地	札幌市中央区南 3 条西 1 丁目 1 番地 1 南 3 西 1 ビル 6 階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 日置 俊光	
(4) 事業内容	飲食店の経営・企画・運営・経営コンサルタント	
(5) 資本金の額	89,925,120 円	
(6) 設立年月日	平成 13 年 9 月	
(7) 大株主及び持株比率	当社 54.258% エヴォリューションキャピタル社 29.258% 日置俊光 16.484%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社の出資金額

		369,850,240 円	
	人的関係	当社より取締役3名、監査役1名就任しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成23年8月期	平成24年8月期	平成25年8月期
純資産 (千円)	92,608	111,782	128,053
総資産 (千円)	517,481	521,947	497,084
1株当たり純資産 (円)	154,347	186,305	213,422
売上高 (千円)	1,130,618	1,150,258	1,193,273
営業利益 (千円)	12,284	27,397	20,492
経常利益 (千円)	19,998	23,149	16,356
当期純利益 (千円)	11,982	19,194	16,270
1株当たり当期純利益 (円)	19,971	31,957	27,117
1株当たり配当金 (円)	0	0	0

3. 取得株式数、取得価額並びに取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	320株 (所有割合: 49.0%)
(2) 取得株式数	75株 (発行済株式総数に対する割合: 10.302%)
(3) 取得価額	70,224,750 円
(4) 異動後の所有株式数	395株 (所有割合: 54.258%)

※取得価額の算定根拠につきましては、平成26年5月30日付で同社の一部株式取得した際と同様の算定方法で、公正を期するために外部専門家によるデューデリジェンスを実施し、EBITDAを基準とし算定いたしました。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成26年7月31日
(2) 増資引受契約書締結日	平成26年7月31日
(3) 子会社の異動日	平成26年7月31日 (予定)

5. 今後の見通し

当該子会社の異動による連結業績に与える影響については、現在精査中であり、平成26年9月期の業績予想に修正が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上